多点入力ユニット
TWP8C形
通信 仕様 書
RS-485インターフェース
タケモト プロトコル
,

2018年4月26日

# ハカルプラス 株式会社

HAKARU PLUS CORPORATION

# 改定履歴

日付	改定者	改定内容
2011/8/4	井上	初版
2011/ 9/20	井上	改訂 1 P.4 【RS-485ハード構成】 終端抵抗 120 Ωを 100 Ω に修正 P.6 【局番号】 2 桁局番号範囲: 00H~F9H を 00H~FEH に変更 4 桁局番号範囲: A000H~FFF9H を A000H~FFFEH に変更
2011/10/14	井上	改訂 2 型名を"TWPC8"から"TWP8C"に変更
2011/11/18	井上	改訂3 P.7 ホスト側でのデータ受信時の注意事項を追加 "Ch"から"CH"に表記を変更
2018/4/26	福西	改訂 4 社名変更に伴う変更



### 【仕様】

計測したデータをホスト側からの制御により伝送します。

#### 【通信仕様】

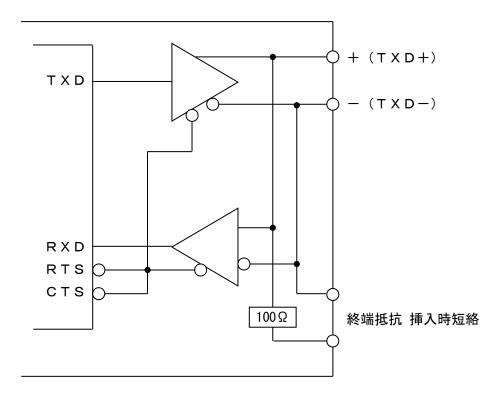
インターフェース	RS-485準拠
通信速度	1200, 2400, 4800, 9600, 19200bps(内部設定式)
同期方式	調歩同期方式(非同期式)
通信制御方式	ポーリングセレクション方式(半二重モード)
使用コード	ASCII
	スタートビット 1ビット
┃ ┃データ形式	データ 7 ビット
) 一文形式	パリティビット 偶数
	ストップビット 1ビット

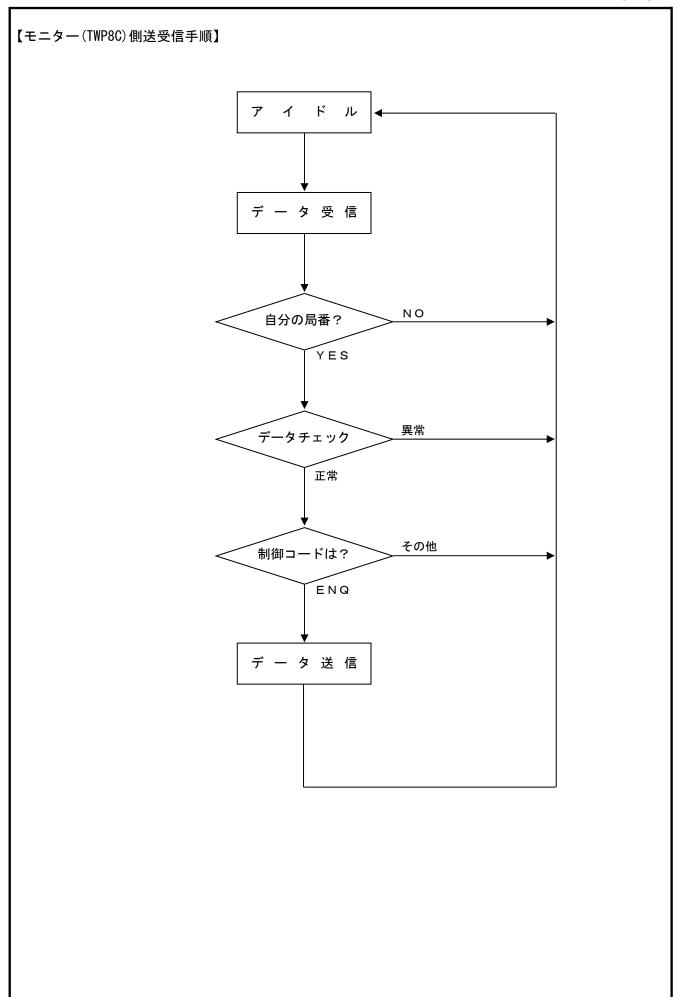
#### 【信号線】

端子名称	信号名
+	送信データTXD +
_	送信データTXD -

・接続は、2芯ツイストペアーシールド線で接続して下さい。







#### 【送受信プロトコル】 データフォーマット1 ホスト側 リード リード チェック 局 C コマンド 次の電文送信開始まで N Q 号 開始 ポイント数 サム R 8ms 以上 WAIT を入れて下さい。 ポイント モニター側 返送 チェック チェックサム範囲 С 番号 データ 内部処理終了後 Т Т コマンド サム R STXを返します。 データフォーマット2 チェックサム範囲 リード E 局N番 ホスト側 出力 チェック С コマンド 開始 データ サム R Q号 ポイント モニター側 チェックサム範囲 S 返送 Ε チェック 全機種リセットの С 内部処理終了後 番 Т コマンド サム 場合返送データは R STXを返します。 ありません。 チェックサム範囲

【制御コード】

ENQ : 0 5 H STX02H ETX03H CR : ODH

#### 【局番号】

2桁に設定した場合

OOH~FEHまでをモニター毎にアドレスを変えて設定します。

データはASCIIコードとします。

(局番は本体パネル内スイッチ操作にて設定します。)



31H 30H

4桁に設定した場合

A000H~FFFEHまでをモニター毎にアドレスを変えて設定します。 データはASCIIコードとします。

(局番は本体パネル内スイッチ操作にて設定します。)



41H 30H 30H 30H

#### 【コマンド】

ホスト側からの要求に対するモニター側の返信コードを設定します。

	ホス	ト側要求コマンド	モニター側返信コマンド							
ASC	CII	要求内容	ASC	II	返信内容					
30 H	38 H	設定値データ要求 (※)	38 H	38 H	設定値データ返信 (※)					
30 H	41 H	乗率数データ要求 (※)	38 H	41 H	乗率データ返信 (※)					
31 H	30 H	接点データ要求	39 H	30 H	接点データ返信					
31 H	31 H	アナログデータ要求	39 H	31 H	アナログデータ返信					
31 H	35 H	パルスデータ要求	39 H	35 H	パルスデータ返信					
32 H	30 H	全データ要求	41 H	30 H	全データ返信					
35 H	34 H	データリセット要求 (※)	44 H	34 H	データリセットOK (※)					
35 H	35 H	全機種リセット要求 (※)			返信なし (※)					

(※)---これらのコマンドは他機種装置と統一のコマンド体系を保つためのもので、TWP8C形ではコマンドとして有効な機能を持ちません。

#### 【チェックサム】

チェックサム範囲文字(前頁を参照)を全てASCIIコードで加算し その答えの下位8BITをASCII 文字の16進数2桁で設定します。

### (チェックサム計算例)

データフォーマット1の場合

(1) ホスト側 → モニター側



チェックサム範囲

#### チェックサムの計算

 $30H + 31H + 31H + 31H + 30H + 34H + 30H + 31H = 188H \rightarrow 88H$ 

#### (2) モニター側 → ホスト側



チェックサム範囲

#### チェックサムの計算

 $30H + 31H + 39H + 31H + 30H + 37H + 44H + 30H + 03H = 1A9H \rightarrow A9H$ 

#### ※ホスト側でのデータ受信時の注意事項

データを受信する際には必ずSTXでデータの始まりをCRでデータの終わりを確認するようにし、データの始まりと終わりの間以外で受信したデータは破棄するようにしてください。またチェックサムエラーや無応答の場合、再度要求コマンドを送信するようにしてください。

#### 【通信フォーマット】

- 1. 設定値データ要求・返信
  - ・TWP8C 形では設定値データはありません。
  - ・要求したポイント数だけ"〇〇〇〇"を返信します。

#### 【局番号が2桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ENQ	局都	番号	0	8	リー 開 ポノ	ト 始 (ント	リー ポイ:	ト <sup>゛</sup> 小数		ック ム	CR

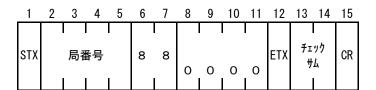
・モニター側 → ホスト側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
STX	局都	号	8	8	0	0	0	0	ETX	f <sub>I</sub>	 ック 'ム 	CR

#### 【局番号が4桁の場合】

・ホスト側 → モニター側





#### 2. 乗率データ要求・返信

- ・TWP8C 形では乗率データはありません。
- ・要求したポイント数だけ"0000"を返信します。

#### 【局番号が2桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ENQ	局都	番号	0	A		ド 始 (ント	リー ポイ	ト ・ト ン ン 人 数		) ሃ '   	CR

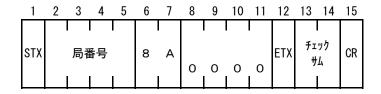
・モニター側 → ホスト側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
STX	局都	<del>5号</del>	8	A	0	0	0	0	ETX	fi H	 ック 'ム 	CR

#### 【局番号が4桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ENQ		局都	<b>番号</b>		0	A I	リー開	ト 始 (ント	リ- ポイ	l ・l゛ 小数 	fi H		CR



#### 3. 接点データ

接点入力のON/OFF状態を返します。

#### 【局番号が2桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ENQ	局額	番号	1	0	リー 開 ポノ	ド 始 (ソト	リ- ポイ	ト ・ 小数 	fı H	ック 'ム [	CR

・モニター側 → ホスト側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
STX	局都	番号	9	0	接	点入	力状 	態	ETX	fı H	ック ·	CR

#### 【局番号が4桁の場合】

・ホスト側 → モニター側





# [データ詳細]

リードポイント	データ内容	データ種	データ長
01	接点入力状態	16進ASCII	4バイト
(上記以外)	(未定義:読み出した場合 0000 固定)	16進ASCII	4バイト

接	点入力状態 (※)		
ビット	接点入力CH		
2 <sup>15</sup>	0	0 固定	
214	0	0 固定	
2 <sup>13</sup>	0	0 固定	
212	0	0 固定	
211	0	0 固定	
2 <sup>10</sup>	0	0 固定	
<b>2</b> <sup>9</sup>	0	0 固定	
28	0	0 固定	
27	C H 8	接点ON:1	接点OFF:0
$2^6$	C H 7	接点ON:1	接点OFF:0
<b>2</b> <sup>5</sup>	CH6	接点ON:1	接点OFF:0
24	C H 5	接点ON:1	接点OFF:0
<b>2</b> <sup>3</sup>	C H 4	接点ON:1	接点OFF:0
<b>2</b> <sup>2</sup>	C H 3	接点ON:1	接点OFF:0
21	C H 2	接点ON:1	接点OFF:0
20	C H 1	接点ON:1	接点OFF:0

(※) この表のデータは4桁の16進ASCII文字を16ビットバイナリーデータに 変換後のものを表しています。

#### 4. アナログデータ

- ・6桁ある積算パルス数データの下位4桁を16進数アスキー文字に変換し送信します。
- ・積算パルス数データは9999を超えると0に戻ります。
- ・積算パルス数データのリセットは本体側でのSW操作により行います。

#### 【局番号が2桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ENQ	局都	号	1	1	リー開	ド 始 (ソト	リー ポイ:	ト ・ 小数 	fı H		CR

・モニター側 → ホスト側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
STX	局都	番号	9	1	積		ルス	<b>.</b> 数	積	算パ	l 2 ルス	数	積	Cト 算パ	ルス	数	積		ルス	<b>.</b> 数	積		ルス	数
						(下 / [	4 桁) 			(下 / [	4 桁) [			(下 4	桁)			(下 / [	4 桁) 	Ī		(下 / 	1 桁) 	}

26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
積	算パ	   6  ルス   桁) 		積	Cト 算パ (下 <sup>仏</sup>	. ,	数	積		   8  ルス   桁) 		ETX		ック ム [	CR

#### 【局番号が4桁の場合】

・ホスト側 → モニター側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ENQ		局都	番号 [		1	1		ド 始 (ソト	,	l ・ド い数 l	fı H	ック ム [	CR

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
								СН				CH	-			CH				CH				CH		
STX		局額	番号		9	1	積:		ルス 4 桁)	数	積	算パ (下 /	ルス 4 桁)	数	積		ルス 4 桁)	数	積		ルス 4 桁)	.数	積:		ルス   桁)	数
								( 1 -	, 1117				7 1117			(	11117				7 1117				1117	3

28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43
積	算パ	H 6 ルス 4 桁)		積	Cl 算パ (下・		数	積	Cト 算パ (下 <sup>4</sup>			ETX		ック :ム 	CR

# [データ詳細]

リードポイント	データ内容	データ種	データ長
01	CH1積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
02	CH2積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
03	CH3積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
04	CH4積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
05	CH5積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
06	CH6積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
07	CH7積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
08	CH8積算パルス数(下4桁)※	16進ASCII	4バイト
(上記以外)	(未定義:読み出した場合 0000 固定)	16進ASCII	4バイト

<sup>※</sup> データ範囲: 0~270Fh(16進数)、0~9999(10進数)

#### 5. パルスデータ

- ・6桁ある積算パルス数データ全桁を6桁の10進数アスキー文字に変換して送信します。
- ・積算パルス数データは99999を超えると0に戻ります。
- ・積算パルス数データのリセットは本体側でのSW操作により行います。

#### 【局番号が2桁の場合】

ホスト側 → モニター側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ENQ	局額	番号	1	5	リー 開 ポノ	ト 始 (ント	リ- ポイ	l ・ド 小数 	fi H	ック ム 【	CR



24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
3																							3
		C I	<del> </del> 4					C F	15					C F	H 6					C F	<del>1</del> 7		
} 積:	算パ	ルス	数(1	全 6 7	桁)	積.	算パ	ルス	数( <u>1</u>	全6	桁)	積:	算パ	ルス	数( <u>1</u>	全67	桁)	積.	算パ	ルス	数(全	<b>全</b> 6∤	衔) }
}																							[ }

48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
<b>1</b>	 情算パ 		┨ ┨ 数( <u>1</u>	 全 6 ; 	析) I	ETX	fı H	ック ム 	CR

# 【局番号が4桁の場合】

ホスト側 → モニター側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
ENQ		局額	番号	Ì	1	5	リー 開 ポノ	ト 始 (ソト	リ <del>ー</del> ポイ	ト゛ 小数 	fı H	ック ム 	CR

# モニター側 → ホスト側

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
																								Ş
STX		局都	番号		9	5	積.	算パ	Cト ルス		全 6 4	衍)	積.	算パ	Cト ルス	. –	全 6 4	行)	積	算パ	Cト ルス		全 6 <b>本</b>	行) 🗧
		l	I	I		Ī			l	Ī		Ī					Ī			I				}

26 27 28 29 30 31	32 33 34 35 36 37	38 39 40 41 42 43	44 45 46 47 48 49
C H 4	CH5	CH6	CH7
<b>養算パルス数(全6桁)</b>	積算パルス数(全6桁)	積算パルス数(全6桁)	積算パルス数(全6桁)
3 1 1 1 1 1			

50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
積	算パ I		┨ ┨ 数( <u>1</u>	全 6 <sup>;</sup>	析) I	ETX	fı H	ック ム 	CR

# [データ詳細]

リードポイント	データ内容	データ種	データ長
01	CH1積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
02	CH2積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
03	CH3積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
04	CH4積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
05	CH5積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
06	CH6積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
07	CH7積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
08	CH8積算パルス数(全6桁)※	10進 ASCII	6バイト
(上記以外)	(未定義:読み出した場合 000000 固定)	10進ASCII	6 バイト

※ データ範囲:0~99999(10進数)

### 6. 全データ

・積算パルス数(下4桁)、積算パルス数(全6桁)、接点入力状態を1つのコマンドで要求します。

### 【局番号が2桁の場合】

ホスト側 → モニター側

_1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
ENQ	局都	<b>番号</b>	2	0	1	2	(指定 3 	目 ましか (4) 			「ット のみ ⑦ 【		しま 9	「す。) ① 【	1	12	fi t		CR

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
						CH	l ⊣ 1			CH	. –			CH	. •			CH	I -  4			CH	I 15	
STX	局都	盻号	Α	0	積	算パ	ルス	.数	積	算パ	ルス	数	積:	算パ	ルス	数	積	算パ	ルス	.数	積	算パ	ルス	.数
						(下	4 桁)			(下 4	4 桁)			(下 4	4桁)			(下 4	4 桁)			(下	4 桁)	
																								5

26 27 28 29	30 31 32 33	34 35 36 37	38 39 40 41	42 43 44 45	46 47 48 49	50 51 52 53
CH6	CH7	CH8				
積算パルス数	積算パルス数	積算パルス数	予備 1	予備 2	予備 3	予備4
(下4桁)	(下 4 桁)	(下 4 桁)				§
>						

54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81
5	1																										- {
	<b>买</b> ./	備 5			⊋./i	備6			予信	<u></u>			予侦	<b>⊭</b> o				C F	H 1					CH	12		
	1/1	用り			12 11	ĦΟ			1/ 1/	# /			12 11	Ħ O		積:	算パ	ルス	数(1	全 6 7	桁)	積.	算パ	ルス	数(1	全 6 4	衔) 🕺
3																											3

82 83 84 85 86 87	88 89 90 91 92 93	94 95 96 97 98 99	100 101 102 103 104 105
3			3
CH3	C H 4	C H 5	CH6
積算パルス数(全6桁)	積算パルス数(全6桁)	積算パルス数(全6桁)	積算パルス数(全6桁)
\$ I I I I	1 1 1 1 1 1		

106 107 108 109 110 111	112 113 114 115 116 117	118 119 120 121 122 123 124 125	126 127 128 129 130 131 132 133
3 1 1 1 1 1			
CH7 (積算パルス数(全 6 桁)	CH8 積算パルス数(全6桁)	接点入力状態 予備 9	予備10 予備11
	<u>                                     </u>		

<u>}134</u>	135	136	137
ETX	fi t	ック ム 	CR

#### 【局番号が4桁の場合】 ホスト側 → モニター側 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 送信ビット\* チェック CR ENQ (指定したデータのみ返信します。) 局番号 2 0 サム 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 モニター側 → ホスト側 2 3 4 5 6 7 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 CH1 C H 3 CH4 CH5 CH2 STX 積算パルス数 局番号 A 0 積算パルス数 積算パルス数 積算パルス数 積算パルス数 (下 4 桁) (下 4 桁) (下 4 桁) (下4桁) (下 4 桁) 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 T T Ch6 CH8 積算パルス数 積算パルス数 積算パルス数 予備1 予備2 予備3 予備4 (下 4 桁) (下 4 桁) (下 4 桁) 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 C H 1 CH2 予備5 予備6 予備7 予備8 積算パルス数(全6桁) 積算パルス数(全6桁) 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 C H 3 C H 4 CH5 CH6 積算パルス数(全6桁) 積算パルス数(全6桁) ┃ 積算パルス数(全6桁) 積算パルス数(全6桁) 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 C H 7 C H 8 接点入力状態 予備9 予備10 予備11 積算パルス数(全6桁) 積算パルス数(全6桁) 136 137 138 139 チェック ETX CR サム

#### [データ詳細]

#### <u>送信ビット</u>

- ・要求するデータを指定します。(1にしたビットのデータを返送します。)
- ・0のところは使用しません。1にしないでください。
- ・予備のところを1にすると4桁の0を返します。

送信ビット (※)											
		要求データ			要求データ						
1	<b>2</b> <sup>3</sup>	0		<b>2</b> <sup>3</sup>	0						
	<b>2</b> <sup>2</sup>	0	(7)	<b>2</b> <sup>2</sup>	0						
	2 <sup>1</sup>	0	7	2 <sup>1</sup>	0						
	2 <sup>0</sup>	予備 11		<b>2</b> <sup>0</sup>	0						
2	<b>2</b> <sup>3</sup>	0		<b>2</b> <sup>3</sup>	0						
	<b>2</b> <sup>2</sup>	0	8	<b>2</b> <sup>2</sup>	0						
	2 <sup>1</sup>	予備 10	0	2 <sup>1</sup>	0						
	2º	予備 9		<b>2</b> <sup>0</sup>	0						
	<b>2</b> <sup>3</sup>	0		<b>2</b> <sup>3</sup>	予備 8						
3	<b>2</b> <sup>2</sup>	0	9	<b>2</b> <sup>2</sup>	予備 7						
	2 <sup>1</sup>	0	9	2 <sup>1</sup>	予備 6						
	2º	0		<b>2</b> <sup>0</sup>	予備 5						
	<b>2</b> <sup>3</sup>	0		<b>2</b> <sup>3</sup>	予備 4						
4	<b>2</b> <sup>2</sup>	0	10	<b>2</b> <sup>2</sup>	予備 3						
	2 <sup>1</sup>	0	10	2 <sup>1</sup>	予備 2						
	<b>2</b> <sup>0</sup>	接点入力状態		<b>2</b> <sup>0</sup>	予備 1						
	<b>2</b> <sup>3</sup>	CH8積算パルス数(全6桁)		<b>2</b> <sup>3</sup>	CH8積算パルス数(下4桁)						
5	<b>2</b> <sup>2</sup>	CH7積算パルス数(全6桁)	(11)	<b>2</b> <sup>2</sup>	CH7積算パルス数(下4桁)						
	2 <sup>1</sup>	C H 6 積算パルス数(全 6 桁)	U)	2 <sup>1</sup>	C H 6 積算パルス数(下 4 桁)						
	20	CH5積算パルス数(全 6 桁)		20	C H 5 積算パルス数(下 4 桁)						
6	<b>2</b> <sup>3</sup>	C H 4 積算パルス数(全 6 桁)		<b>2</b> <sup>3</sup>	C H 4 積算パルス数(下 4 桁)						
	<b>2</b> <sup>2</sup>	CH3積算パルス数(全6桁)	(12)	<b>2</b> <sup>2</sup>	C H 3 積算パルス数(下 4 桁)						
	2 <sup>1</sup>	CH2積算パルス数(全6桁)		2 <sup>1</sup>	CH2積算パルス数(下4桁)						
	<b>2</b> <sup>0</sup>	C H 1 積算パルス数(全 6 桁)		<b>2</b> <sup>0</sup>	C H 1 積算パルス数(下 4 桁)						

(※) この表の①~⑫はそれぞれ1バイトの16進ASCII文字を4ビット バイナリーデータに変換後のものを表しています。

#### 返信データ

・返信データの各々のデータはそれぞれの要求コマンドによる返信データと同一のものです。 ("3. 接点データ"、"4. アナログデータ"、"5. パルスデータ"の項を参照してください。)

#### 7. データリセット

- ・TWP8C 形ではデータリセットの機能はありません。
- ・このコマンドを送信すると返信をしますが本体側ではその他の処理を何も行いません。

#### 【局番号が2桁の場合】

ホスト側 → モニター側



\* 1 ライトポイント 01 (30H, 31H) を入れて下さい。

#### モニター側 → ホスト側

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
,	STX	局都	号	D	1 4 I	ETX	fı H	ック ム	CR

#### 【局番号が4桁の場合】

ホスト側 → モニター側



\* 1 ライトポイント 01 (30H, 31H) を入れて下さい。



#### 8. 全機種データリセット

- ・TWP8C 形では全機種データリセットの機能はありません。
- 返信データはありません。
- ・このコマンドを送信しても本体側では何も処理を行いません。

#### 【局番号が2桁の場合】

ホスト側 → モニター側



#### 【局番号が4桁の場合】

ホスト側 → モニター側

